

令和元年度 第 4 回 全国健康保険協会山梨支部評議会 議事録

【開催日時】 令和 2 年 1 月 20 日（月） 14：00～16：00

【開催場所】 ニュー芙蓉

【出席委員】 稲田評議員、千野評議員、野沢評議員、野村評議員、豊前評議員、堀内評議員、堀之内評議員、茂手木評議員（五十音順）

- 【議 題】
1. インセンティブ制度に係る平成 30 年度実績【確定値】及び平成 30 年度実施結果の検証について
 2. 令和 2 年度 山梨支部保険料率について
 3. 令和 2 年度 山梨支部事業計画について
 4. 令和 2 年度 山梨支部保険者機能強化予算について
 5. 運営委員会等の報告について
 6. その他

【議題 1】 インセンティブ制度に係る平成 30 年度実績【確定値】及び平成 30 年度実施結果の検証について

<意見等>

「ジェネリック医薬品使用割合」の伸び率は良かったが、他の項目についてはどうなのか？

→「平成 30 年度実績の順位」と「前年度からの伸び率を考慮した順位」を比較した場合、「特定健診等の受診率」を除く 4 項目についてはまだまだ弱いところだと認識している。

山梨支部の平成 30 年度実績の順位（43 位）が前年度からの伸び率を考慮して 37 位になっても、報奨金による保険料率の引き下げまで遠いということではよろしいか？

→ 報奨金が付与されるのは上位 23 位まで、それより下の順位では報奨金が付与されない。

上位の支部を見ると関東圏がどこにも入っていないが、何か理由があれば教えてほしい。インセンティブ制度の周知は非常に難しい問題であり、事業主から従業員に周知することが大事だと思う。

インセンティブ制度による減算率を実際の額面にした場合、個人あたりどれくらいお得感があるのか、そもそもインセンティブになるのか？

→ 標準報酬月額 30 万円、0.01%で試算した場合、一月あたりの金額は 30 円（労使折半前）、年間で 360 円となる。標準報酬月額で金額に差が出てくる。

金額的にお得感があると捉えるのは厳しいと思う。

【議題 2】 令和 2 年度 山梨支部保険料率について

<意見等>

令和 2 年度保険料率（暫定）に問題はない。

令和 2 年度の準備金について、どのような活用がなされているのか？

- 法律上では、医療給付費・前期後期高齢者医療にかかる拠出金等で不測の事態が生じた場合に備えて、必要な準備金 1 ヶ月相当分を用意するよう定められている。令和 2 年度の準備金残高（39,042 億円）は約 4.8 ヶ月分に相当する。

準備金は積み上がっているだけなのか、運用してその運用益を各支部に配分、または保険料率の引下げに充てる等をしているのか？

- 保険者機能強化予算が以前より手厚くなっている。

保険料率について、支部の意見が反映される範囲が限られているように思える。

加入者の医療費に充てられる基本保険料率以外は支部でどうこうするのは難しいと思う。

【議題 3】 令和 2 年度 山梨支部事業計画について

<意見等>

特定保健指導について、プライバシー上、他の人が見ているところで受けに行くのは気恥ずかしいという意見があった。どうお考えか？

- 健診の申込書または健診結果と併せて、特定保健指導の対象であることを事業主に通知してよいかを確認するための用紙を送付している。それでもいざ受けると恥ずかしいという方もいらっしゃるのでは、訪問した際は、プライバシーが保てる個室の用意をお願いしている。また希望があれば、自宅への訪問や公民館を借りての実施も行っている。健診当日に保健指導を実施していただけるよう健診機関への保健指導委託の拡大も進めているが、健診機関のマンパワー不足もあり苦労している。令和 2 年度も引き続き取り組んでいきたい。

健康宣言事業及び「やまなし健康経営優良企業認定制度」について詳細を聞きたい。

→ 県の「やまなし健康経営優良企業認定制度」については、2月からのスタートを予定しており、国の「健康経営優良法人認定制度」を県バージョンに落とし込んだものと聞いている。基本的な構成としては必須項目と選択項目に分かれており、県独自の項目もあると聞いている。山梨県内の協会けんぽ適用事業所については、「目指そう！健康事業所」にエントリーすることが認定するうえでの条件となるので、今後県と連携しながら進めていきたい。なお、山梨支部の「目指そう！健康事業所」事業は平成27年よりスタートし、平成30年度末時点で149社、現在250社まで増えている。引続きエントリー数の増加につとめていきたい。

協会けんぽから「歯と糖尿病」に関する啓発物が届いた。これまで事業所で歯科検診を実施したことがなく検討しているが、今後の計画等はあるのか？

→ 約5,600事業所に「歯と糖尿病」に関する啓発物の送付とあわせてアンケート調査を実施したところ、ほとんどの事業所で歯科検診を実施したことがない、一方で歯科検診に対する意識はあるという結果が出た。他支部においてはオプション検査に入れているところもあると聞いている。今後検討していきたい。

【議題4】令和2年度 山梨支部保険者機能強化予算について

<意見等>

ウォーキング大会や軽スポーツ大会等の健康づくり事業はなくすのか？

→ 社会保険委員会との共同事業であるが、県内の事業所や加入者に参加案内を行うよう修正をしたことなどから予算配分を見直した。予算配分を見直した形となっている。予算の上限がある中で、本来支部としてしたかったこと、しなければいけなかったことを勘案して、今回新規事業に組み込んでいる。

同じ目的・方向性であるが、予算の使い方を見直したということではよろしいか？

→ その通り。

協会けんぽから事業主あてに送付物を送っても、担当者任せとなって従業員まで下りてこない。担当者への啓発や意識改革も重要だと思う。

【議題 5】 運営委員会等の報告について

… 意見等なし

【議題 6】 その他

… 次回の評議会は令和 2 年 5 月を予定

【特記事項】

BS 山梨放送が支部評議会を傍聴。本会終了後、支部長への取材及びインタビュー依頼に対応。当日夕方の方のニュース番組で報道され、事業主及び加入者に対するインセンティブ制度等の意見発信につながった。

以上